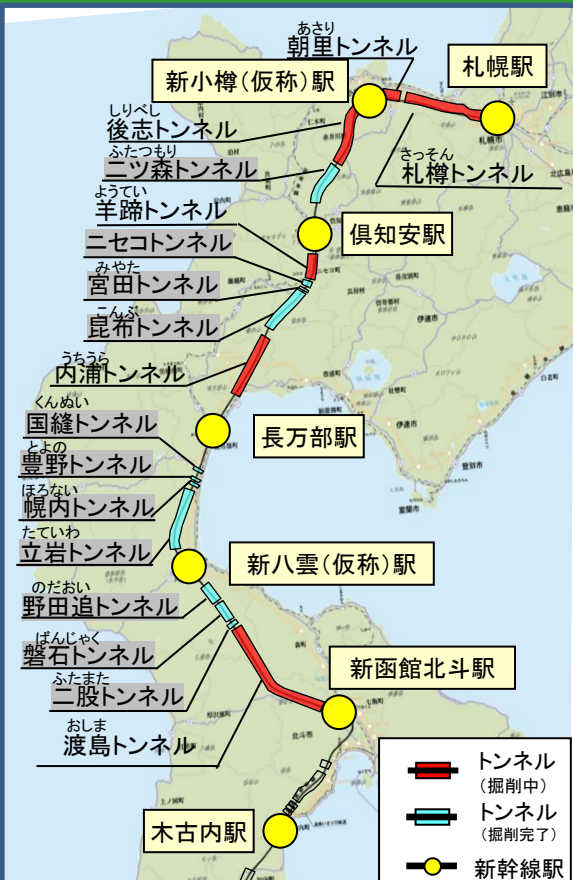


# 北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)工事月報①

2026(令和8)年3月1日現在

## ○トンネル工事の過去1か月間の進捗状況



トンネル工区	延長(m)	覆工延長(m)	掘削延長(m)	掘削の進捗率	過去1か月の掘削延長(m)	掘削状況			過去1か月の工事状況	
						前々回	前回	今回		
札幌	桑園	346	0	205	59%	4	●	●	●	(*1)
	札幌	8,405	0	3,138	37%	112	●	●	●	試験掘進により掘削進行が低下。
	富丘	4,541	2,082	4,207	93%	91	●	●	●	2切羽で掘削中。小樽方は概ね想定通りの進捗、札幌方は現地の状況により進捗が低下。
	星置	3,300	1,311	2,599	79%	87	●	●	●	
	銭函	5,100	1,164	3,157	62%	75	●	●	●	2切羽で掘削中。小樽方は地質不良区間を掘削中。札幌方は2/10から掘削再開し、概ね想定通りの進捗
	石倉	4,556	864	3,283	72%	74	●	●	●	
朝里	4,328	3,132	4,246	98%	0	●	●	●	トンネル本坑の大断面インバート部を掘削中。	
後志	天神	4,460	3,530	4,268	96%	34	●	●	●	切羽後方の変位対策により、進捗が低下。
	塩谷	4,050	1,632	4,050	100%	-	-	-	-	
	北上沢	4,600	4,543	4,600	100%	-	-	-	-	
	落合	4,865	4,826	4,865	100%	-	-	-	-	
二ツ森	明治	3,255	2,186	3,255	100%	54	●	●	●	2月9日に掘削完了
	尾根内	4,615	3,428	4,615	100%	-	-	-	-	
羊蹄	鹿子	4,780	4,748	4,780	100%	-	-	-	-	
	比羅夫	5,569	3,979	4,746	85%	45	●	●	●	マシンメンテナンスを行っていたため、進捗が低下。
	有島	4,166	1,715	2,867	69%	0	●	●	●	中間立坑にてピットを交換中。区間A2の岩塊を撤去中。
ニセコ	2,250	2,250	2,250	100%	-	-	-	-		
昆布	宮田	5,710	5,742	5,710	100%	-	-	-	-	※宮田トンネルを含む。
	桂台	4,800	4,769	4,800	100%	-	-	-	-	
内浦	幌内	5,000	4,960	5,000	100%	-	-	-	-	
	東川	5,000	2,160	4,234	85%	77	●	●	●	
	静狩	5,570	4,475	5,570	100%	-	-	-	-	
国縫	1,340	1,340	1,340	100%	-	-	-	-		
豊野	2,165	2,120	2,165	100%	-	-	-	-	※幌内トンネルを含む。	
立岩	豊津	2,065	1,950	2,065	100%	-	-	-	-	
	ルコツ	5,000	5,000	5,000	100%	-	-	-	-	
	山崎	4,960	4,837	4,960	100%	-	-	-	-	
	立岩	5,015	4,977	5,015	100%	-	-	-	-	
野田追	北	4,450	3,654	4,450	100%	-	-	-	-	
	南	3,775	3,661	3,775	100%	-	-	-	-	
磐石	祭礼	1,975	1,950	1,975	100%	-	-	-	-	
	北	3,150	3,157	3,150	100%	-	-	-	-	
二股	3,100	3,095	3,100	100%	-	-	-	-	※磐石トンネル(南)を含む。	
渡島	上ノ湯	5,300	4,691	5,300	100%	-	-	-	-	
	上二股	4,540	3,149	4,540	100%	-	-	-	-	
	北鶉	5,510	4,187	5,510	100%	-	-	-	-	
	南鶉	3,900	950	2,389	61%	57	●	●	●	地質不良が継続中。2切羽で掘削中。
	天狗	4,600	3,024	4,547	99%	56	●	●	●	地質不良区間を概ね計画通りの進捗よく掘削中。
	台場山	3,500	668	2,059	59%	48	●	●	●	地質不良区間が局所的に出現。3交代(24時間)体制で掘削中。
村山	5,365	5,365	5,365	100%	-	-	-	-		
合計	168,976	121,268	153,149	91%	-	-	-	-		

進ちよく率

	延長	契約率	掘削率
土木工事	211.9km	99%	91%

土木工事(トンネル、橋りょう・高架橋等)の状況

本坑掘削完了	26工区
本坑掘削中	14工区
橋りょう・高架橋等工事施工中	20工区
計	60工区

発生土受入地確保状況

	対策土	無対策土	合計
確保率	90%	99%	96%

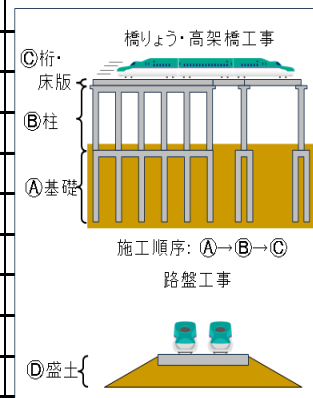
※現時点で想定している発生量に対する確保割合。発生量は地質や工事の状況により変更となる可能性があります。

※当月におけるトンネルの掘削が、●概ね想定通り、●想定を下回り難航、●停止中(計画に則る停止を除く)であることを示します。  
 ※ 黄色のバーは、2024(令和6)年5月時点において3~4年程度の遅れが生じており、工程を重点的に管理している工区を示します。  
 ※ 灰色のバーは掘削が完了している工区です。  
 ※札幌トンネル札幌工区の覆工延長は二次インバート延長を示します。 \*1 過去1か月の掘削延長は、トンネル区間の進捗率から換算しています。



## 橋りょう、高架橋等の工事

工区名	延長	進捗率 (先月比)	工事状況			
			A	B	C	D
札幌車両基地高架橋	1,344m	60% (+2)	●	●	●	—
札幌トンネル(桑園)他	659m	52% (+1)	■	●	●	●
新小樽(仮称)駅高架橋外1箇所	360m	55% (+0)	●	●	●	—
明治高架橋他	976m	61% (+0)	●	●	●	—
琴平高架橋	3,395m	42% (+0)	●	●		
倶知安駅高架橋	3,160m	53% (+0)	●	●	●	
岩尾別高架橋	2,354m	64% (+0)	●	●	●	—
宮田高架橋外1箇所	1,136m	54% (+0)	●	●	●	●
静狩路盤 ※高架橋を含む	4,390m	49% (+0)	●	●	●	●
共立路盤 ※高架橋を含む	3,921m	84% (+0)	●	●	●	●
栄原高架橋	2,534m	80% (+1)	●	●	●	—
長万部駅高架橋	2,319m	27% (+2)	●	●	●	—
平里高架橋他	1,838m	73% (+3)	●	●	●	—
中ノ沢高架橋	1,876m	77% (+2)	■	●	●	—
花岡高架橋	2,639m	83% (+2)	■	■	●	—
国縫高架橋	2,138m	42% (+1)	●	●	●	—
遊楽部高架橋	1,083m	66% (+0)	●	●	●	—
新八雲(仮称)駅高架橋	1,178m	76% (+3)	■	●	●	—
大新高架橋外1箇所	2,883m	75% (+2)	●	●	●	●
市渡高架橋他	461m	100% (+0)	■	■	■	■
JR委託工事						
札幌駅高架橋	799m	—	●	●	●	—



凡例 空欄:未着手 ●:施工中 ■:施工完了 —:対象なし



## 札幌トンネル(富丘)

掘削補助工施工状況

(札幌方を望む)



## 札幌トンネル(銭函)

吹付インバート施工状況

(新函館北斗方を望む)



## 後志トンネル(天神)

ロックボルト施工状況

(切羽後方の変位対策)



## 渡島トンネル(南鶉)

トンネル掘削工施工状況

(新函館北斗方を望む)



## 渡島トンネル(台場山)

トンネル掘削工施工状況



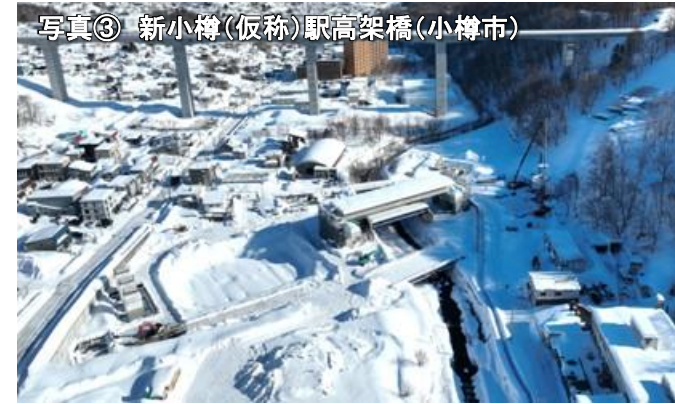
写真① 札幌車両基地高架橋(札幌市)



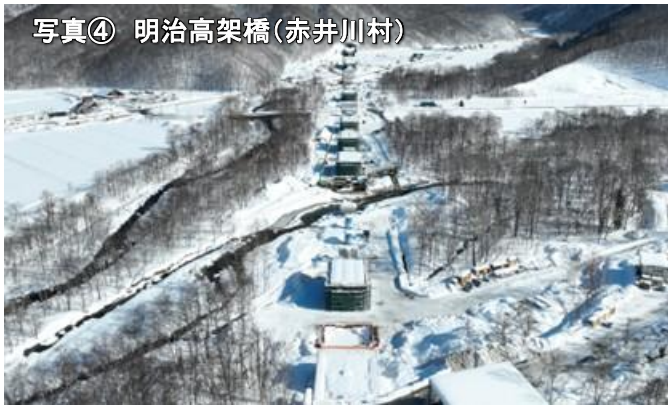
写真② 札幌トンネル桑園工区(札幌市)



写真③ 新小樽(仮称)駅高架橋(小樽市)



写真④ 明治高架橋(赤井川村)



写真⑤ 琴平高架橋(倶知安町)



写真⑥ 倶知安駅高架橋(倶知安町)



写真⑦ 岩尾別高架橋(倶知安町)



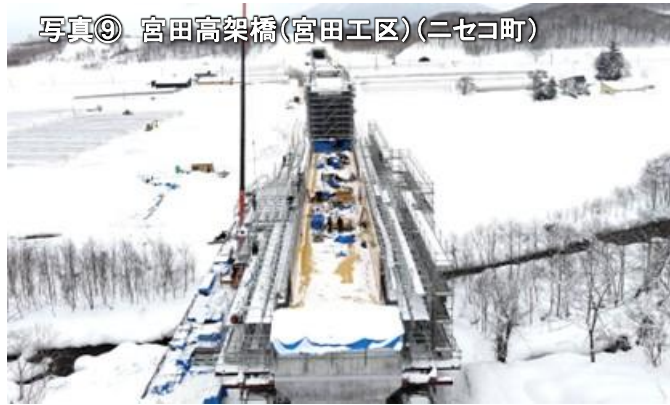
写真⑧ 宮田高架橋(里見工区)(ニセコ町)



撮影位置図



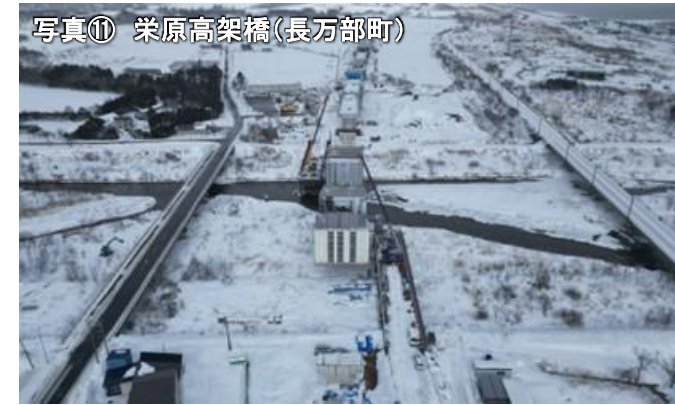
写真⑨ 宮田高架橋(宮田工区)(二七コ町)



写真⑩ 静狩路盤(長万部町)



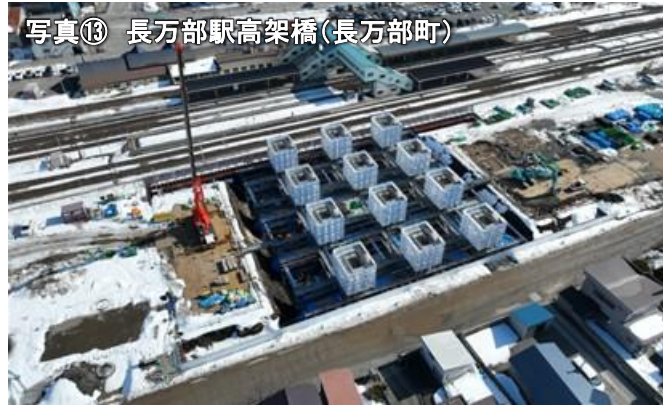
写真⑪ 栄原高架橋(長万部町)



写真⑫ 平里高架橋(長万部町)



写真⑬ 長万部駅高架橋(長万部町)



写真⑭ 新八雲(仮称)駅高架橋(八雲町)



写真⑮ 大新高架橋(八雲町)



写真⑯ 市渡高架橋(北斗市)

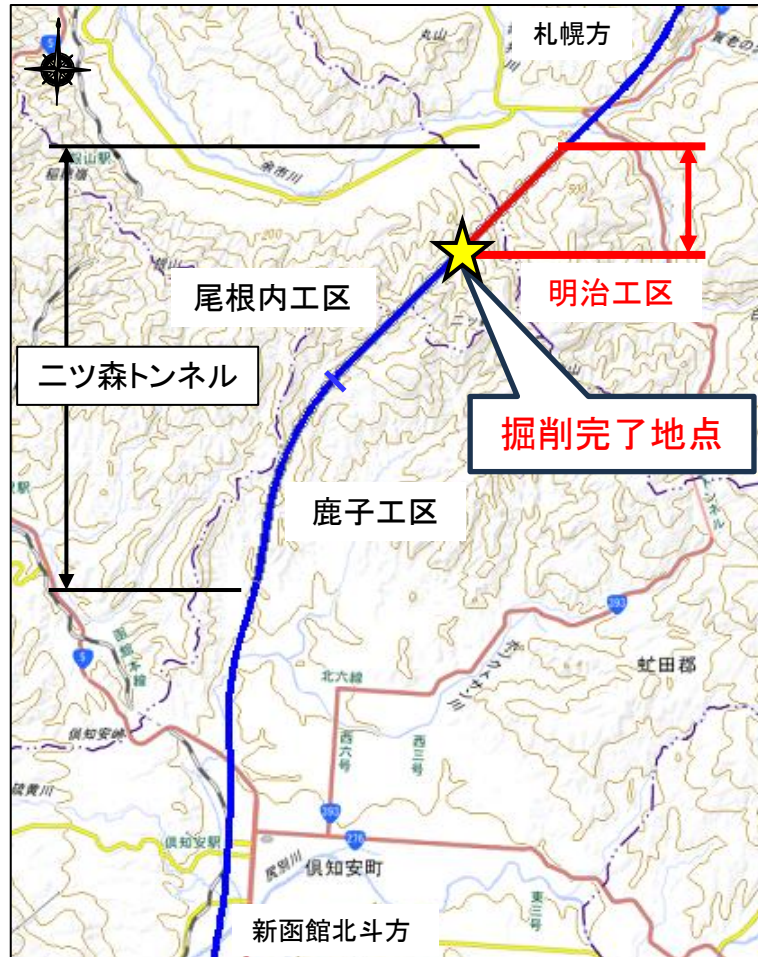


撮影位置図



# ニツ森トンネル（明治）の掘削完了（令和8年2月9日）

- 倶知安町、仁木町、赤井川村を繋ぐニツ森トンネル(全長12,650m)は、3工区(鹿子工区、尾根内工区、明治工区)に分割して施工。
- 明治工区は令和4年5月に本坑掘削を開始し、新函館北斗方に向かって本坑掘削を進め、令和8年2月9日に掘削が完了し、明治工区と尾根内工区間が貫通し、ニツ森トンネルが繋がった。
- 引き続きトンネルを保護するコンクリートの施工や車両が走行する路盤コンクリートの施工を進める予定。



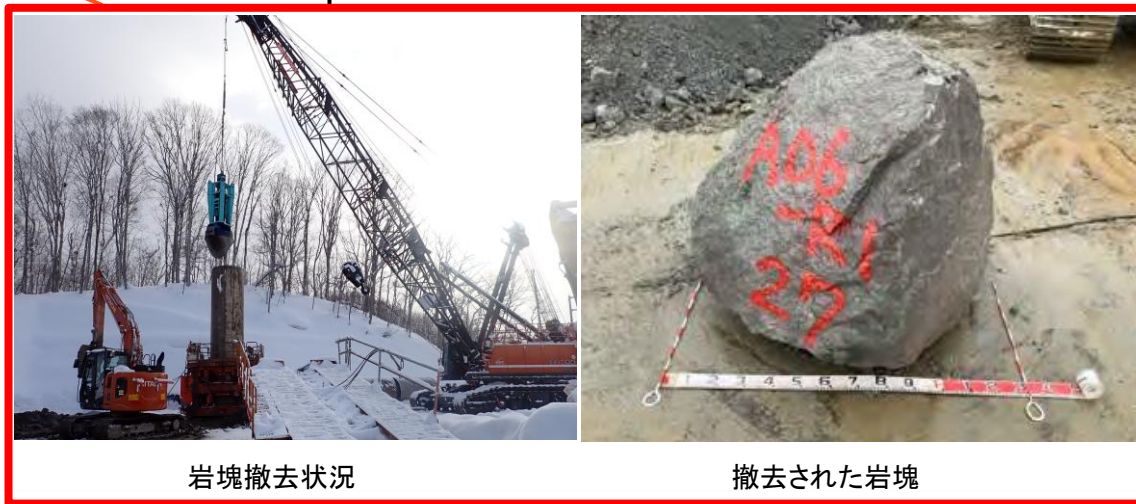
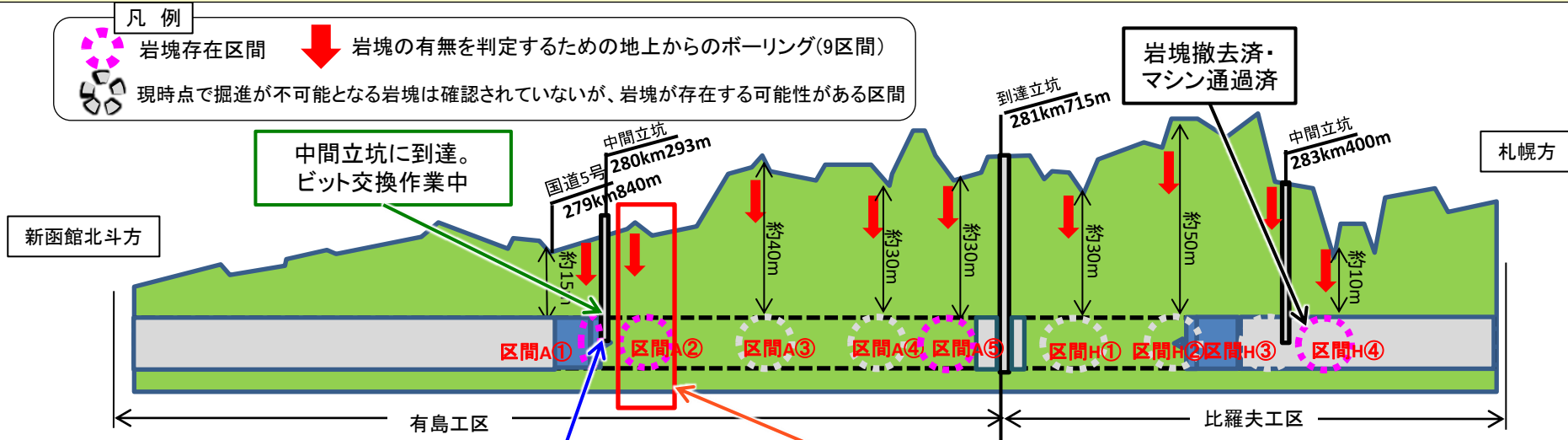
【国土地理院地図を基に作成】



掘削完了地点の状況

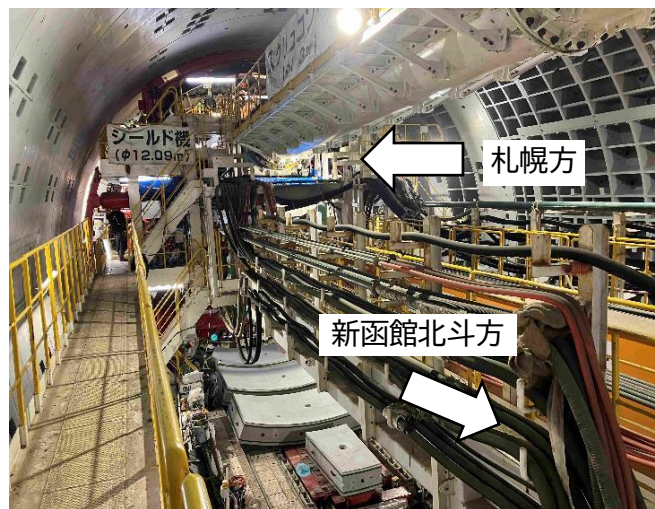
# 岩塊撤去の進捗状況(羊蹄トンネル)

- 令和4年度に実施した弾性波探査の結果、9箇所で掘進に影響する可能性のある岩塊の存在を確認。(図中の区間A①～H④)
- 区間A①では、掘進停止の原因となった岩塊を撤去し、シールドマシンが令和7年7月1日に中間立坑に到達。ビット交換作業中。
- 令和4～5年度の地上からのボーリング調査の結果、区間A②、A⑤、H④において、シールドマシンによる掘進が停止するおそれがある岩塊の存在を確認。このうち、区間A②の岩塊は、令和6年5月より地上から撤去中(令和7年6月より撤去範囲を拡大しており、令和8年2月28日時点で244本の撤去完了)。
- 残りの区間では、地上からのボーリング調査の結果では、シールドマシンによる掘進が不可能となる岩塊は未確認。

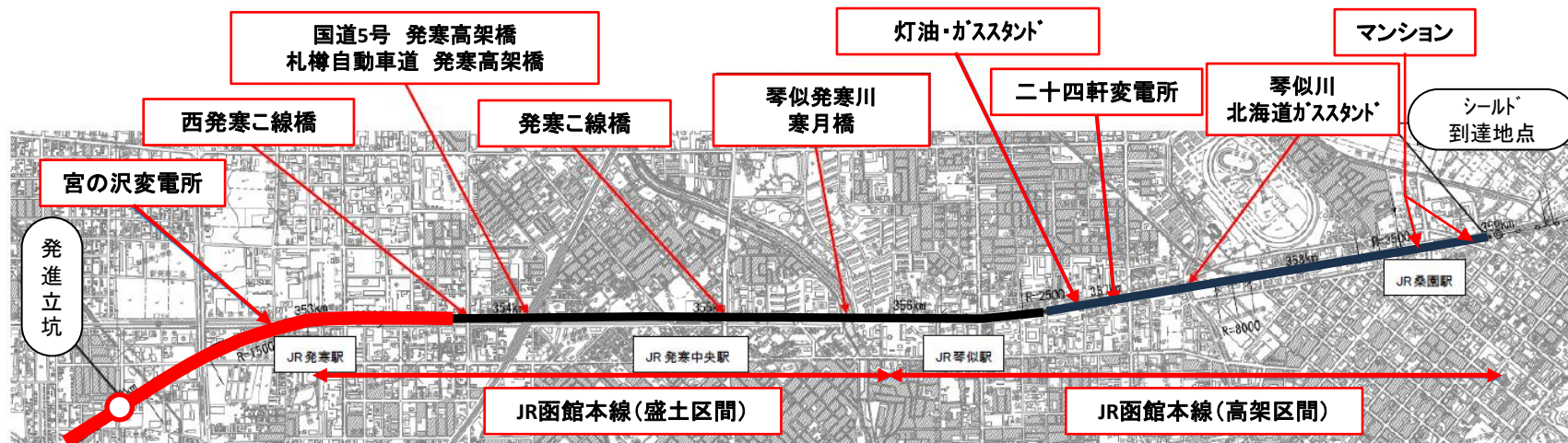


# シールドトンネルの進捗状況(札幌トンネル(札幌))

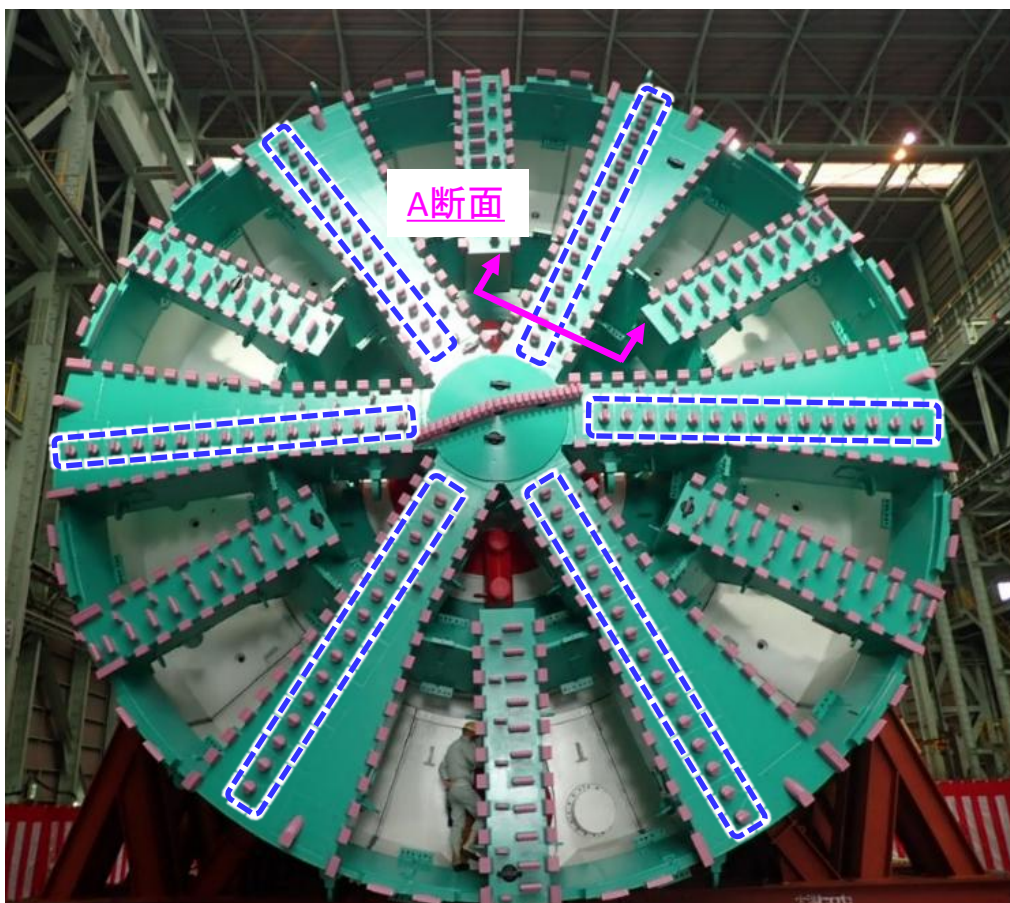
- 令和6年3月より札幌方の掘進を実施。令和8年3月1日時点で約1,710mを掘進完了。
- 今後も、JR函館本線をはじめとした重要構造物に近接しながら掘進を予定。
- 令和8年1月より実施している試験掘進は継続中。



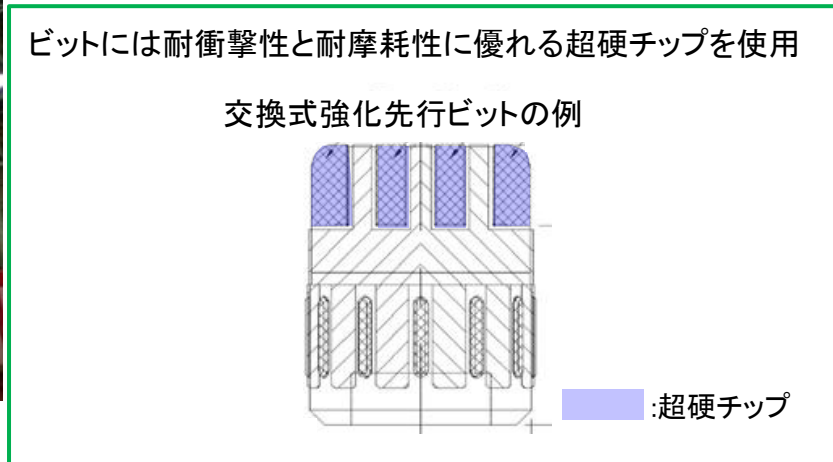
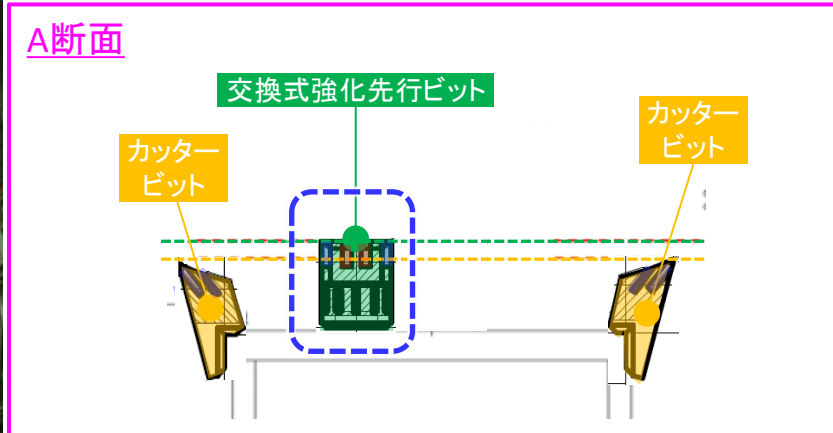
札幌方掘進の様子

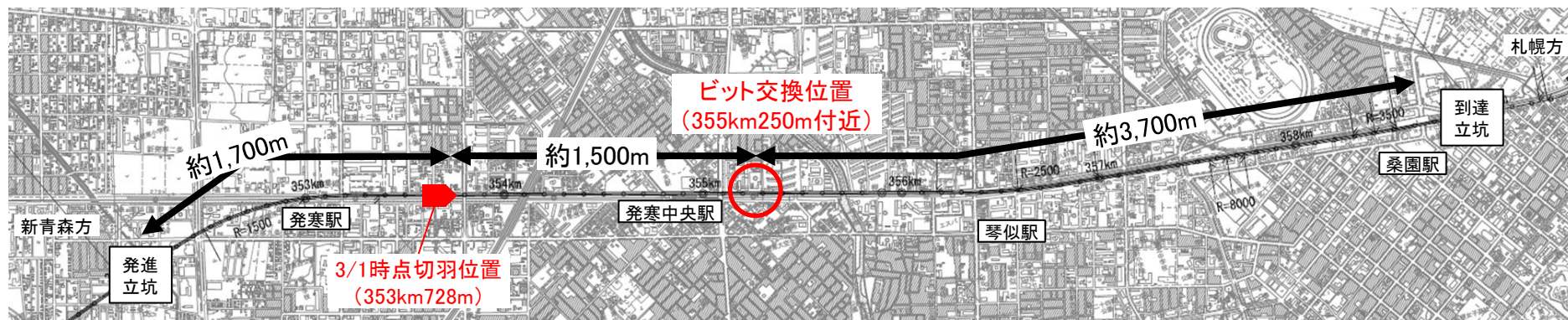


- 令和7年11月に交換式強化先行ビットの引抜き点検を実施したところ、想定以上の摩耗が確認されたため、交換式強化先行ビットを交換し、令和8年1月より試験掘進を実施中。
- 試験掘進中は交換式強化先行ビットの点検頻度を増加する等、慎重に掘進。
- 残り約5kmを掘進するために、途中で非開削(凍結工法)によりカッタービット交換を計画。4月から準備工事に着手。

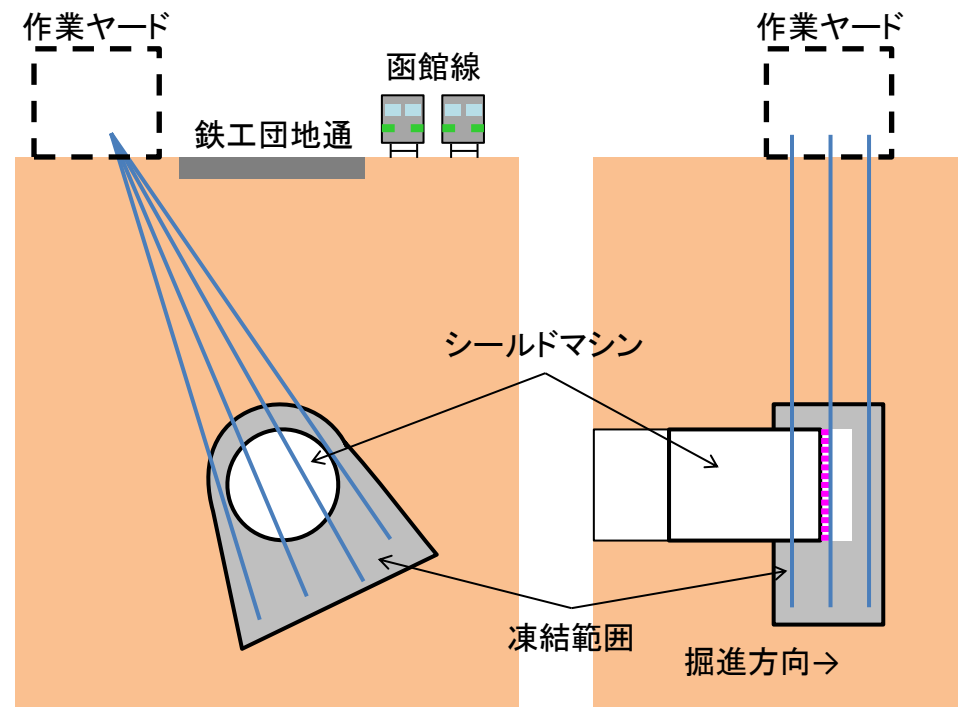


- : 交換式強化先行ビット(シールドマシン内から交換可能)
- : カッタービット(シールドマシン内から交換不可)





## 凍結工法イメージ



横断面

縦断面

※シールドマシン周辺の地盤を凍結させ、シールドマシン前面を人力で掘って空間を設け、シールドマシン内から交換できないビットを交換する。